

## インド工業団地事情 ～タミル・ナドゥ州チェナイ編：パート1～ 【目次】

三菱東京UFJ銀行  
アジア法人業務部

インド南部タミル・ナドゥ州の工業団地の概要と投資環境を、現地取材によりまとめたレポートを作成いたしました。

21世紀の有望市場としてインドが注目される中、インド南部のタミル・ナドゥ州には、外資系自動車・エレクトロニクス（携帯電話、家電）・IT系（ソフト開発等）の企業進出が加速。これに伴い、日系部品メーカーの進出意欲も高まっており、製造拠点設置検討が進んでいる他、販売拠点の整備も近隣のカルナタカ州のバンガロール（現都市名：ベンガルール）周辺も含めて行われています。

レポートの目次は以下の通りです。レポートの配布をご希望の方は、お取引店の担当者までお問合せください。

### 《 目次 》

1.	チェナイ周辺工業団地の現状	p 3
2.	タミル・ナドゥ州の工業団地ヒアリング情報	p 4
	(1) SIPCOT (タミル・ナドゥ州産業振興公社)	p 4
	(2) TIDCO (タミル・ナドゥ州開発公社)	p 8
	(3) MEPZ SEZ	p 8
	(4) Mahindra World City (マヒンドラ・ワールド・シティー)	p 9
	(5) Ascendas India (アセンダス)	p 12
	(6) TIDEL Park (ITパーク)	p 14
3.	タミル・ナドゥ州進出日系企業のコメント	p 15
	(1) タミル・ナドゥ州について	p 15
	(2) 労働事情	p 15
	(3) 工業団地の状況	p 17
	(4) 自社の状況や投資決定要因	p 17
	(5) その他（市場環境、進出関連情報 等）	p 18
4.	タミル・ナドゥ州工業団地の連絡先	p 20
	三菱東京UFJ銀行のインド拠点のご案内	p 21
	付録：タミル・ナドゥ州工業団地マップ	p 22-23